

令和2年度 専攻科学生募集要項

(海事システム学専攻 社会人特別選抜)

【海事システム学専攻】

選抜区分	願書受付期間	合格発表日
社会人特別選抜	令和2年4月20日(月) ~4月23日(木)	令和2年5月28日(木)



独立行政法人 国立高等専門学校機構

鳥羽商船高等専門学校

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
学生課入試・支援係 電話(0599)25-8404

E-mail gakusei-nyushi@toba-cmt.ac.jp

ホームページアドレス <https://www.toba-cmt.ac.jp>

目 次

I 募集人員	1
II アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
III 社会人特別選抜	1
IV その他	3

令和2年度 専攻科学生募集要項

(海事システム学専攻 社会人特別選抜)

I 募集人員

海事システム学専攻 若干名

II アドミッションポリシー (入学者受入方針)

1. 教育目標

本校の専攻科は、基礎となる本科教育の上に高度の専門的学術を教授し、専門領域の幅を拡大するとともに国際的感覚と広い視野を持って、研究・技術開発能力、創造能力を発揮できる実践的専門技術者を育てることが目標です。

2. 本校が求める学生像

- ① 専門分野に関する開発能力の向上を目指す人
- ② 複合的視点で社会的問題を捉えることのできる人
- ③ 国際的な感覚を持ち自律した技術者を目指す人

III 社会人特別選抜

1. 出願資格

次の項目に該当する者で、かつ出願時において企業等の在職期間が1年以上ある者

【海事システム学専攻】 令和2年10月入学

高等専門学校を卒業した者。本校の商船学科以外からの出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の前週までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課入試・支援係に必ず確認してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付

- ① 期間 令和2年4月20日(月)～23日(木)
- ② 時間 平日 9時～16時
- ③ 場所 鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係
〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
電話 (0599) 25-8404

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒に「専攻科出願書類在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

① 入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
② 受検票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
③ 推薦書	本校所定の用紙により学校長が作成してください。(鳥羽商船高等専門学校卒業見込みの者は、在籍学科長が推薦するものとする。)
④ 調査書	本校所定の用紙により学校長が作成し厳封してください。
⑤ 志望調書	本校所定の用紙又は本校ホームページよりダウンロードした用紙により志願者が作成してください。
⑥ 入学検定料	本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入のうえ、 検定料 16,500 円 を最寄りの銀行から本校指定の送り先(振込依頼票に記載)へ電信扱いで振り込んでください。(現金自動預払機(ATM)による振り込みは不可) なお、ゆうちょ銀行から振り込む場合は、振込依頼票が異なります。詳細は巻末をご覧ください。
⑦ 振込金通知書 (学校提出用) 又は振込受付書	取扱銀行収納印が必要です。ゆうちょ銀行で振り込まれた場合は、振込受付書を提出してください。
⑧ 返信用封筒	受検票等を送付するための封筒です。 封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、374 円切手(速達)を貼付してください。持参の場合は不要です。
⑨ その他	現に日本国に在住している外国人は、市区町村長の交付する「住民票」(コピー不可)を提出してください。

3. 選抜の方法

入学者の選抜は、所属長から提出された推薦書、調査書、志望調書の内容等を総合判定して行います。

4. 面接試験の中止

新型コロナウイルス(COVID-19)の感染状況に対応するため、令和3年度の入試に関しては、面接試験を中止し書類選考による実施としますので、そのための志望調書を提出してください。

5. 受検上の注意事項

志望調書の内容について、電話等で問い合わせる場合があります。

6. 合格者の発表

令和2年5月28日(木)午前10時に本校に掲示するとともに、受検者全員に合否を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。また、本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。

なお、電話等による照会には一切応じません。

7. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、「入学確約書」を令和2年6月4日(木)までに学生課入試・支援係へ提出してください。

なお、期限までに「入学確約書」を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

8. 入学手続き等

入学手続き日、入学に必要な書類及び経費等については、「入学確約書」提出者に後日通知します。

IV その他

1. 出願手続きの照会先

〒517-8501 三重県鳥羽市池上町1番1号
鳥羽商船高等専門学校 学生課入試・支援係
電話 (0599) 25-8404

2. 入学時に必要な経費

費目	金額	備考
入学料	84,600円	
授業料	117,300円(前期分)	年額234,600円

(注) 在学中に授業料等の改定が行なわれた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

その他、教科書代、奨学後援会会費、学生会会費などが必要となります。

3. 入学料・授業料等の免除・徴収猶予制度

(1) 入学料

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり、風水害等の災害を受けたりした場合など特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる者には、申請に基づき選考のうえ、入学料の全額または半額を免除し、あるいは徴収を猶予する制度があります。

(2) 授業料

経済的理由によって、納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、風水害等による災害を受け、納付困難と認められる者には、申請に基づき選考のうえ、授業料の全額または半額を免除する制度があります。

4. 奨学金貸与制度

独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考の上、奨学金が貸与される制度があります。

5. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度改善のための調査研究

6. 学士の学位取得方法

本校専攻科で単位を修得し、一定の条件を満たした者については、大学改革支援・学位授与機構の審査により、学士の学位を取得できます。

本校専攻科修了時に取得可能な学位は、本校商船学科を卒業した場合、以下となります。なお、他の専攻の区分での学士の取得を希望している場合や本校を卒業していない出願者は、出願を希望する日程の願書受付期間の、一週間前までに、取得できる学位等について鳥羽商船高等専門学校学生課入試・支援係に必ず確認して下さい。

専攻科	取得可能な学位	備 考
海事システム学専攻	学士（商船学）	本校商船学科を卒業した場合

7. その他

- (1) 振込済の入学検定料は、次の場合を除き返還しません。
 - ①入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合。
 - ②誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合。
- (2) 出願書類に虚偽の記載のあった場合は入学を取り消すことがあります。
- (3) 氏名等に用いられる漢字にコンピュータで表記できない文字が含まれている場合は、合格通知書等で用いる漢字を JIS 漢字コードの第 1・第 2 水準の文字またはカタカナに置き換える場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 入学願書提出後に住所（郵便受取先）を変更したときは、直ちに本校学生課入試・支援係に届け出てください。

受検番号※ _____

志望調書（社会人特別選抜）

出身学校 _____ 出身学科 _____ 氏名 _____

※ 志願者は、受検番号を記入しないでください

- ・ これは、専門技術者になるために専攻科へ入学する意志が強く、専攻科が求める能力を身に付けることができる資質を持つか判断するための調書です
- ・ 志望調書の内容について、電話等で問い合わせる場合があります
- ・ 設問について、指定の文字数以内で述べてください（ワープロ使用を推奨、2 ページ以内、図表は不可）

1 鳥羽商船高専の志望専攻を選んだ動機と目的（200 文字以内）

2 将来展望、希望する修了後の進路とその理由（200 文字以内）

3 高専在学中の卒業研究の内容（200 文字以内）

4 専攻科で取り組みたい特別研究のテーマとその理由（200 文字以内）

5 第1希望の特別研究の指導教員名とその理由（80文字以内）

6 第2希望の特別研究の指導教員名とその理由（80文字以内）

（※設問5.6について：本校教員についてはホームページで調べてください。諸事情で希望の指導教員とならない場合があります）

7 学生時代や社会人時代に熱心に取り組んだことについて

7.1 取り組んだことの内容（120文字以内）

7.2 その中で一番苦労した（大変だった）こと（120文字以内）

7.3 それを乗り越えるためにした工夫（120文字以内）

7.4 その経験から得られたもの（120文字以内）

8 入学後の通学方法（120文字以内）